



さくら会 だより

第42号 2016年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

謹賀新年



社会福祉法人 さくら会

理事長 前田 武昭

皆様には希望に満ちた新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。旧年中は、一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。

さて、区内の高齢化率は昨年21%を超え、今後も増加傾向にあります。

さくら会は、お年寄りの皆様が家族と地域で安心して生活を続けることができますように、さくらハイツやサービス付き高齢者住宅の運営をはじめ、ケアセンター南大井、ケアホーム西五反田を拠点として、訪問介護や訪問看護、通所介護、通所リハビリ、地域密着型多機能ホームなどの事業に努めてまいりました。

これからも地域の皆様やボランティアの方々のお力をお借りして、ご利用者様お一人おひとりにふさわしい質の高い生活支援を実現してまいります。

本年もなにとぞ、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

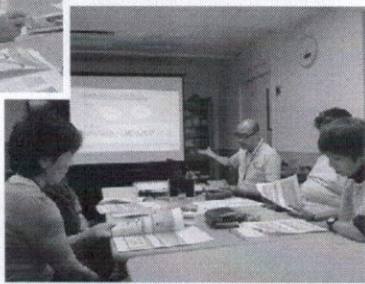
「認知症サポーター養成講座」



大井林町倶楽部にて昨年11月15日と22日、「家族会」に出席して頂いたご家族様を対象に認知症サポーター養成講座を開きました。大井林町倶楽部としては初めての試みで職員もやや緊張気味でしたが、ご家族様と一緒に認知症についての病気の理解、接し方、認知症の診断や治療・予防について学びを深めました。

参加されたご家族からは、「今後は家族だけでなく地域等の方にも目を向けてゆこうと思う」「出来ない事が増えてゆく自分に心を痛めているのは誰よりも本人なのだと思った」など、認知症に対する認識が変わったとの感想を頂きました。

「認知症サポーター」とは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを、ご家族や地域の皆様と共に今後も目指していきたいと思えます。



認知症カフェ「スマイルカフェせくら」でおしゃべりしましょう!!



「スマイルカフェせくら」は、認知症のご本人や、そのご家族同士が、集い、語り、笑顔になる場です。平成26年9月の開店以来5回を数えました。介護のことを「いっぱい話せてすっきりした」「経験者から話しが聞けて安心した」「同じ境遇の方に会えてとても心強かった」等々のお声を頂き、少しずつスマイルカフェ仲間が増えています。今年も3月、6月、9月、12月の第一日曜日にせくら会1階「ぼこあぼこ」で、フリードリンクお茶菓子付きで100円にて開店します。介護に悩みがある方、認知症に関心がある方、皆様のご来店、心よりお待ちしております。次回の予定3月6日(日) 13時〜



月見橋の家に パロちゃんがやってきました!!



さる11月18日(水)、東京京浜ロータリークラブのご厚意で、世界一の癒しロボットとギネス認定されたアザラシ型ロボット「パロちゃん」とのふれあいが行なわれました。10体ものパロちゃんに囲まれ、利用者の皆さんの目はパロちゃんの丸い目と同じようにパチクリ。すぐにパロちゃんの甘えた声に誘われ「かわいい」「本物みたい」と抱き上げたり、撫でてあげたりと、すっかりパロちゃんに魅了され笑顔と歓声が飛び交う楽しいひとときでした。ロータリークラブの皆様、ありがとうございました。

ぎゅっ



じゅ



ぎゅっ



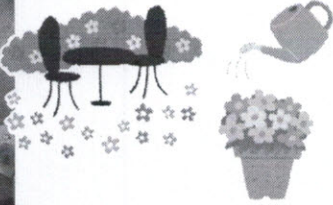
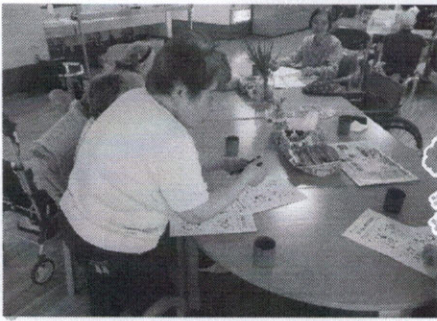
◇いきいき活動をされているデイの皆様◇

南大井在宅サービスセンターでは平成27年度の介護保険制度の改正を受け、新たに予防給付の方達を対象に、「いきいき活動支援プログラム」を実施しております。

これは、積極的に活動に参加し、できることは自分で行うという取り組みです。

さくら会では、花への水やりや配膳下膳、レクリエーションの準備や片付けなど様々な活動に取り組んでいただいています。

最初は戸惑いもみられました。今では積極的にいきいきと活動に参加されています。



軟菜食(やわらか食)レシピ

【豆腐とツナバーグ】

～材料～

木綿豆腐(水切り)	半丁(150g)
ツナ缶(70g)	1缶
☆卵	1個
玉葱(みじん切り)	1/4個
大葉	2枚
片栗粉	小さじ1
パン粉	適量
塩・こしょう	適量
油	

<付け合せ>
 ・南瓜のソテー など
 ・ほうれん草 など
 <ソース>
 みりんと醤油で照り焼き風



作り方

①☆の材料全てをなめらかになるまで混ぜる。片栗粉、パン粉、塩・こしょうを加え、油を敷いたフライパンで両面がこんがりするまで焼く。

★ワンポイント

パン粉は成型できる位の固さになるように加える。入れすぎると、ぼそぼそした食感が出てしまうので、ご注意ください！

生地が緩い時は、お玉やスプーンですくって、フライパンに落とすように焼きます。

ツナ缶は、サバ缶やイワシ缶などで代用も出来ます。ぜひ、お試しください。



何かご不明な点やご質問等ございましたら、ケアセンター南大井管理栄養士までお声かけ下さい！

ノロウイルスの感染に注意!

南大井訪問看護ステーション

この冬は新型ノロウイルスが大流行の兆し。感染力が強く大規模な食中毒など集団発生を起こしやすいため気を付けましょう。

《潜伏期間》24～48時間《症状》嘔吐・下痢・腹痛 等
《感染経路》感染経路はほとんどが経口感染です。

①人から感染した糞便や嘔吐物から手などを介して二次感染した場合・共同生活などの接触する機会が多い所で、人から人への飛沫感染等により直接感染する場合
②食品取扱者が感染しており、その者を介して汚染した食品を食べた場合・カキやシジミなどを生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合・汚染された簡易水道水などを消毒不十分な状態で摂取した場合

《予防》トイレの後などの手洗い。下痢、嘔吐等の症状がある場合は調理などの作業はしない。患者の糞便や嘔吐物を適切に処理し、感染を広げないようにする。

《治療法》効果のある抗ウイルス剤はないので対症療法が行われます。特に体力の弱い乳幼児、高齢者は脱水を起こしたりしないよう、水分と栄養の補給を十分に行いましょう。

注意：子供や高齢者が感染した場合は、重症化する恐れもあるため注意が必要。下痢止めは病気の回復を遅らせる事があるので使用しないことが望ましいです。

新旧理事・評議員の紹介



退任 小路 良 (品川区医師会前会長)

新任 宮平 寛 (品川区医師会会長)

小路様には、長きにわたり理事・評議員としてご尽力いただきました。心より感謝いたします。

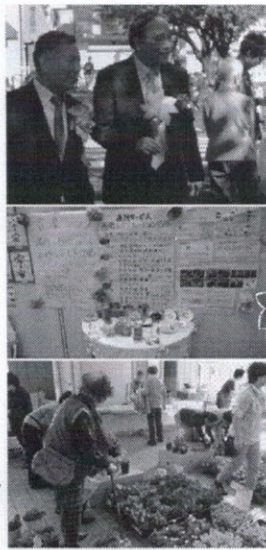
第14回さくら会まつり

昨年11月1日(日)に、第14回さくら会まつりを開催いたしました。

オープニングセレモニーでは、前田理事長の挨拶の後、濱野品川区長・大沢区議会議長・高林大井第一町会連合会会長・中村水神町会会長より祝辞を頂き、桜友会の皆様のお囃子の音とともにまつりがスタートしました。

来場者は約500人。模擬店・バザー・縁日・ご利用者の作品展示・ステージ等のほか、今年度はお抹茶席が催され、たくさんの方に楽しんでいただきました。

来賓の皆様・町会・他法人関係者・ボランティアの方々・その他ご来場頂いた皆様方へ心より御礼申し上げます。



ボランティアさんの表彰

東京都社会福祉協議会 会長表彰 受賞

本田 昇様 (将棋)

おめでとうございます!!

さくら会まつりお抹茶席でも大変お世話になりました。



新連載!

専門職に聞く

さくら会ではさまざまな職種の職員が働いています。今月号より、皆様へのサービスについてのどのような事につけていくか、またちよつとしたアイデア等、それぞれ専門職の視点で語ります! 第1回目はサービスの要の職種である「介護職」です

ケアセンター南大井 介護職 野上 由美

Q1:仕事の内容
老健に入所しているご利用者の排泄や食事、入浴などの生活支援を行っています。

Q2:専門職として心掛けています
在宅復帰を目指すご利用者を支援するために、自分たちの視点だけでなく他職種からも情報を集め、お一人おひとりの状態に合わせた環境を整えるようにしています。

ご利用者からの話をよく聞くようにしていることと、大切に思っていますよ、というメッセージが伝わるように関わりたいと思っています。

Q3:ご利用者、読者に向けてメッセージ
・ご自宅と違う環境ですが、毎日をいきいきと過ごしていただきたいと思いますながら職員一同頑張っています。



次回7月号は「理学療法士」伊藤 重忠さんの登場です!

さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

T40-001-3 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成28年7月です。